

# 利用ガイド



## 3D BIM アップロード



[jp.meissa.ai](https://jp.meissa.ai)



お問い合わせ

# 目次

## 3D BIM アップロード

### 1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

### 2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

### 3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

### 4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

### 5. 3D BIM アップロード

IFC ファイル作成およびアップロード

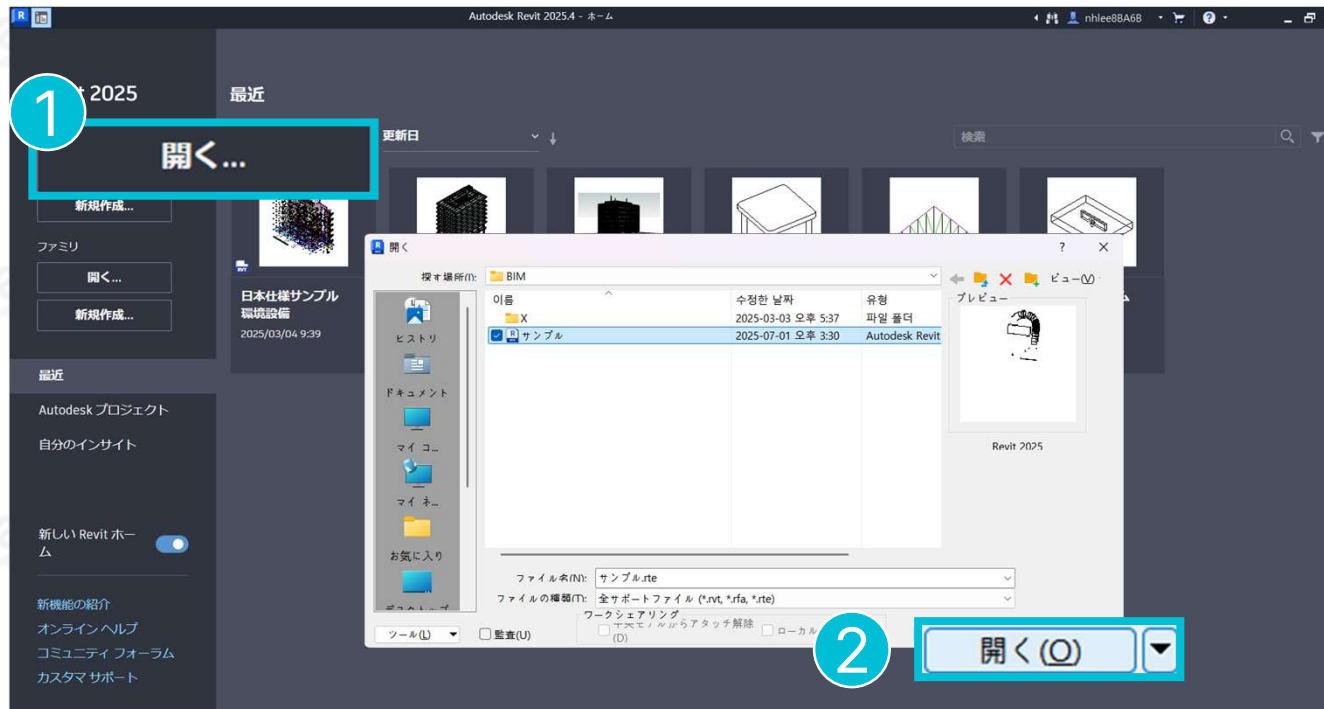
### 6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

## 1. BIMデータを開く手順

# RVTファイルを開く

データが**RVT形式**である場合



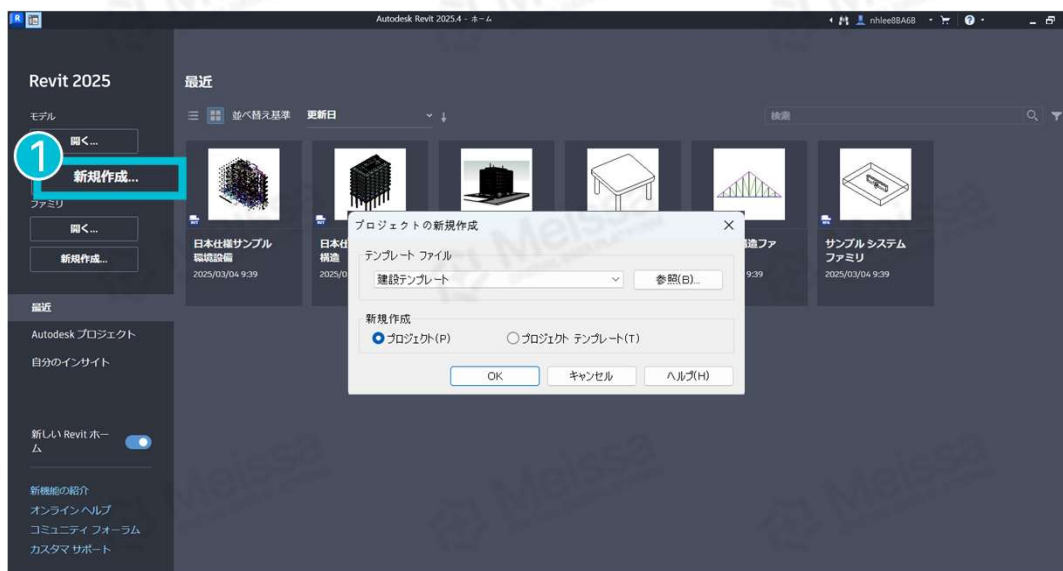
1 Revit を起動し、画面左側に表示される**開く**をクリックします。

2 開きたいRVT形式のファイルを選択し、**開く**をクリックします。

## 1. BIMデータを開く手順

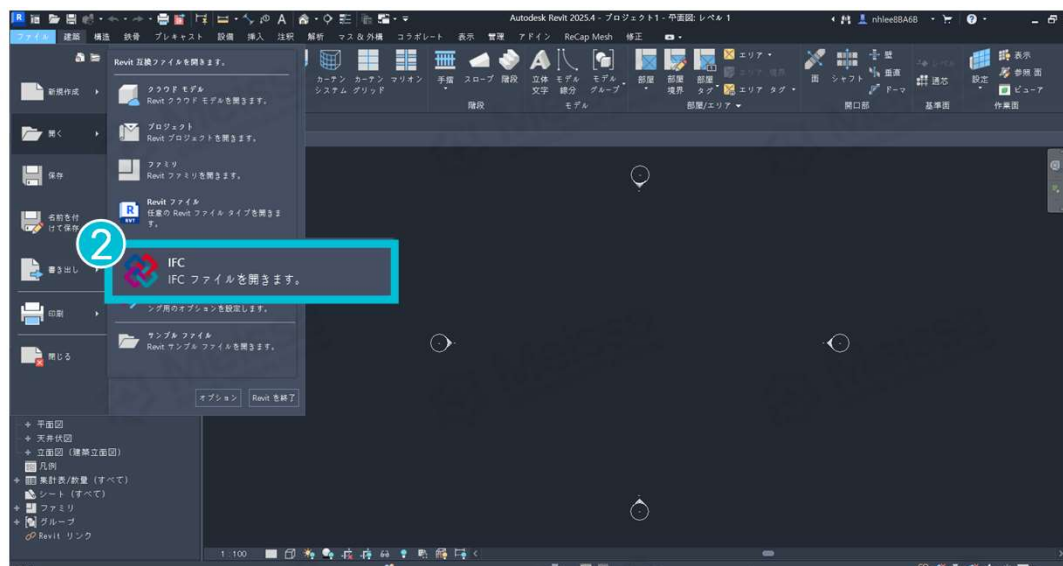
# IFCファイルを開く

データが**IFC形式**である場合



1 Revit を起動し、画面左側に表示される**新規作成**をクリックします。

新規プロジェクトの設定は、ご自由にご設定ください。



2 IFC形式のファイルを開く方法は以下の通りです。

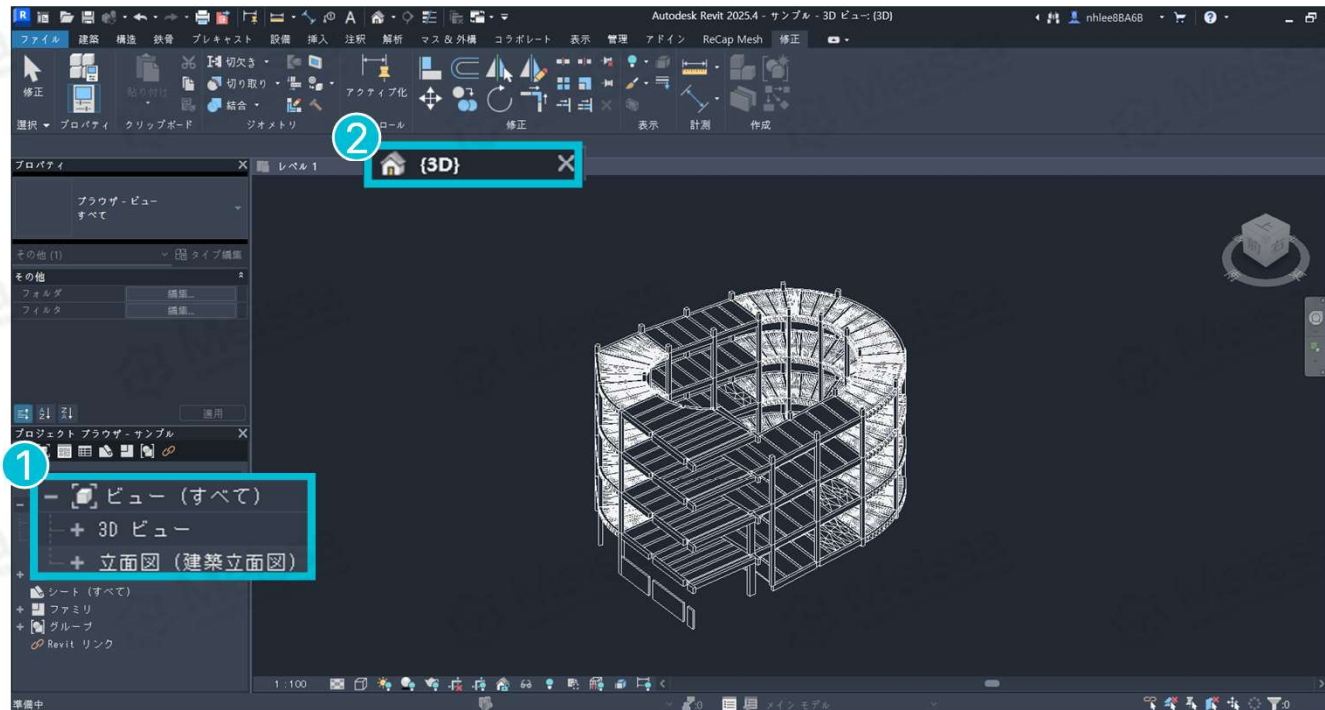
画面上部のタブにある**ファイル**→**開く**→**IFC**の順にクリックしてください。



## 1. BIMデータを開く手順

# BIMファイルの確認

開いたBIMファイルが、座標の設定作業を行える状態であるかどうかを、ご確認ください必要があります。



1 画面左側にあるビューから3D ビューを選択し、3D表示に切り替えてください。

2 3D 表示画面にて、BIMモデルが正常に作成されているかをご確認ください。

レイアの抜けや干渉箇所がないか、チェックしてください。

# 注意事項

以下のような場合には、座標設定時やプラットフォームへのアップロード後にエラーが発生する可能性がありますので、ご注意ください。

1

## 互換性のないファミリ及びシート

IFC形式で書き出す際に、互換性のないファミリやシートがあると、エラーが発生する恐れがあります。

2

## ブロック又はグループ

グループ化されたオブジェクトが現場範囲を超えている場合、エラーが発生する可能性があります。

3

## 外部参照

外部参照がリンクされている場合、IFC形式で書き出した後にプラットフォームへアップロードすると、エラーが発生する可能性があります。

4

## ユーザー権限

ファイルの要素を編集する権限がない場合、座標の設定を行うことはできません。

# 目次

## 3D BIM アップロード

### 1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

### 2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

### 3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

### 4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

### 5. 3D BIM アップロード

IFC ファイル作成およびアップロード

### 6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

## 2. 単位変換の理由と方法

# 単位変換が必要な理由



← 戻る

設定

プロジェクト管理 > 'テスト' 詳細情報

プロジェクト名 \* テスト

説明 プロジェクトの説明を入力してください。

工事期間 \* 開始日 2024-11-06 終了日 2025-02-03

座標参照系(CRS) \* 3系 EPSG-6671(JGD2011)

地図 \* ☒ Googleマップ ☐ Bingマップ

体積計算単位 \* m³ 1 m³ = 1 m³ ↔

作業者の位置による  
チェックアウト 5000 m

労働者チェックインQR ダウンロード

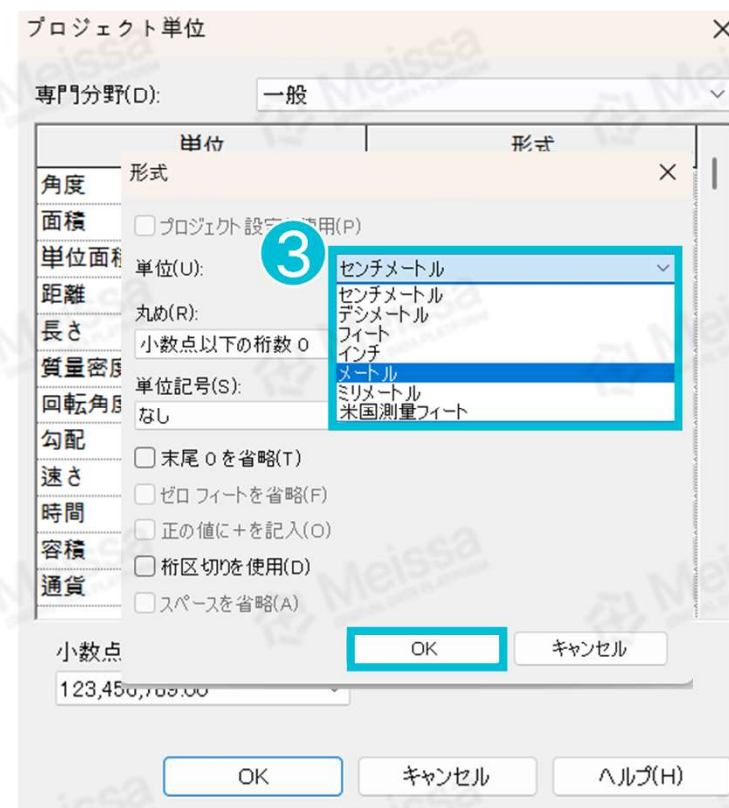
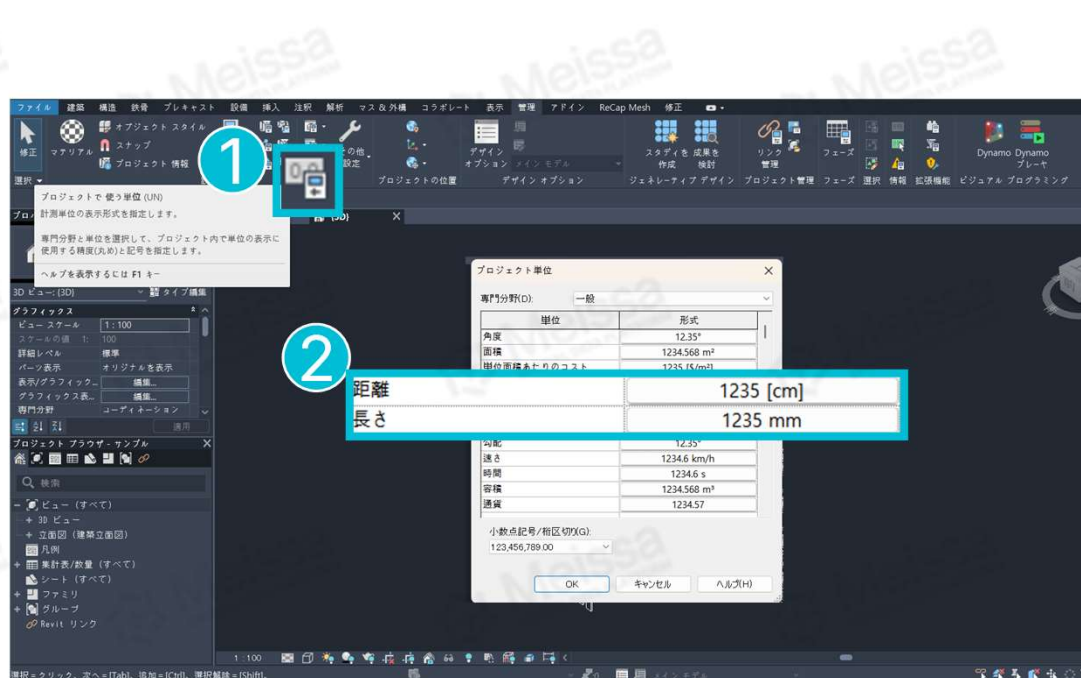
フィールド境界 フィールド境界の確認

Meissaプラットフォームはm単位を基準としているため、Revitもプロジェクト単位をmに変更する必要があります。



## 2. 単位変換の理由と方法

# プロジェクト単位を変換する方法



- 画面上部のタブにある**管理**をクリックし、**プロジェクトで使う単位**を選択します。
- 距離**や**長さ**に設定されている単位を確認します。
- 単位の表示部分をクリックし、**メートル**に変更してからOKをクリックします。

距離	1235 [m]
長さ	1235 mm



# 目次

## 3D BIM アップロード

### 1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

### 2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

### 3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

### 4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

### 5. 3D BIM アップロード

IFC ファイル作成およびアップロード

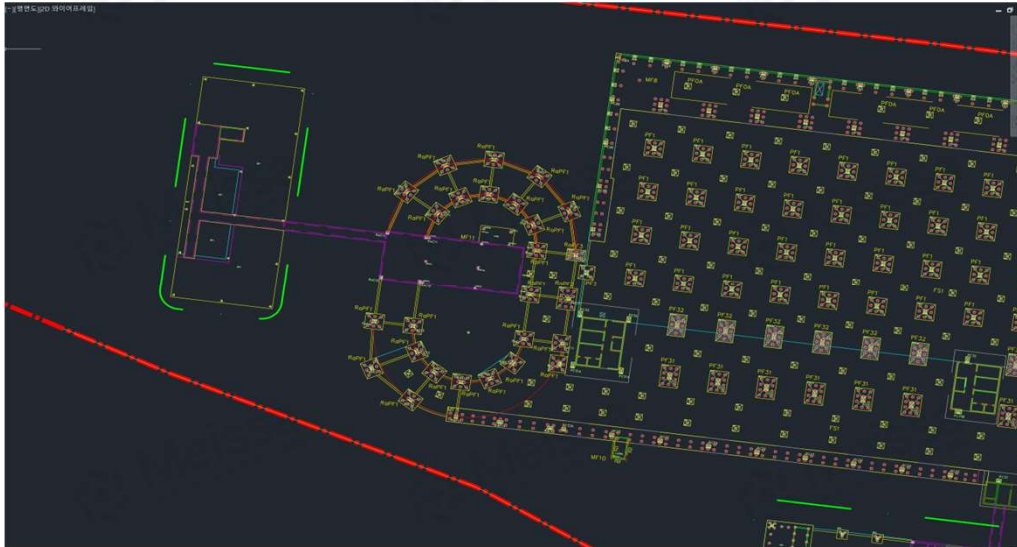
### 6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

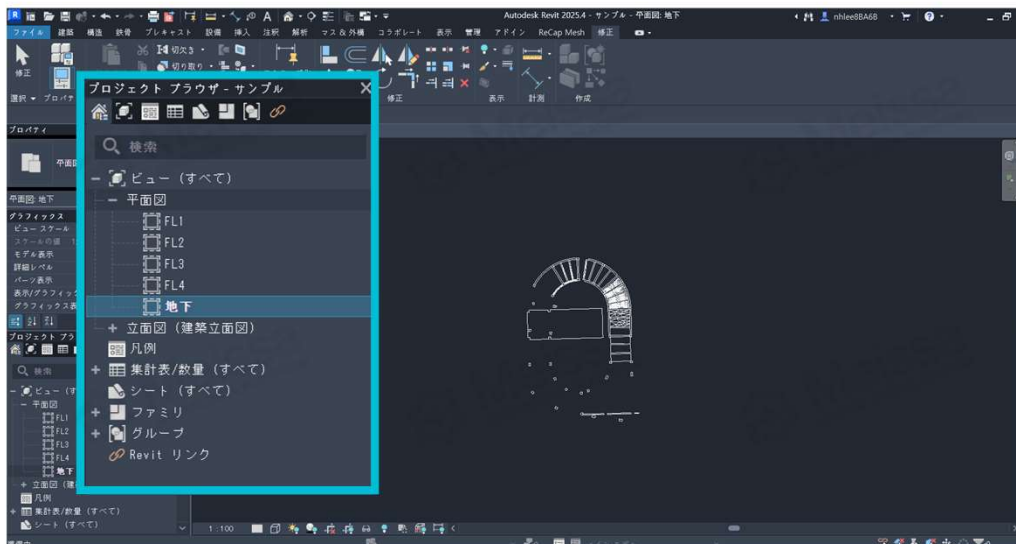
### 3. 2D図面を用いた座標の確認

# CADおよびBIMファイルの操作

1:1スケールで作成された座標設定済みのCADファイルを参照し、BIMファイルにも同様の座標を設定します。



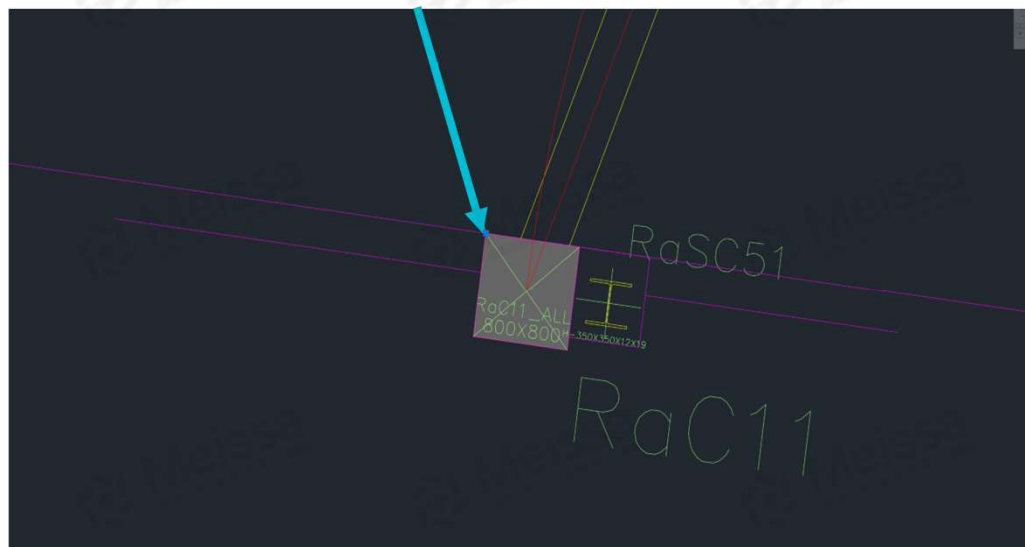
- 1 オリジナル図面の柱やスラブなど、位置を把握できる構造物が1:1スケールで作成された、座標設定済みのCADファイルを読み込みます。



- 2 Revit上で座標を設定するため、同じ階の平面図を開きます。

# オブジェクトの座標情報の確認

座標を設定するために、基準とするオブジェクトを決め、CADファイルと同じ座標値をBIMファイルにも設定します。

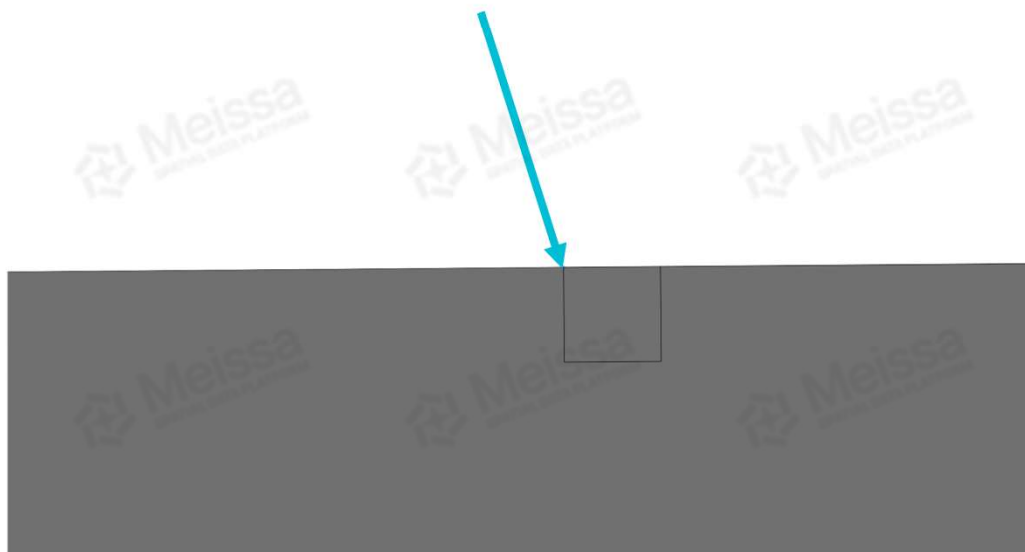


- 1 CADファイル上で、Revitに座標を入力する対象となるオブジェクトを選択し、**プロパティから座標値を確認**します。

ジオメトリ	
始点 X	218841.4623
始点 Y	477892.7431

▲ プロパティに表示される座標値  
X: 218,841.4623 / Y: 477,892.7431

- 2 RVT形式またはIFC形式のデータ内で、CADファイル上で確認したオブジェクトと同様のものを探し、**同様に座標値を確認**します。





# 目次

## 3D BIM アップロード

### 1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

### 2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

### 3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

### 4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

### 5. 3D BIM アップロード

IFC ファイル作成およびアップロード

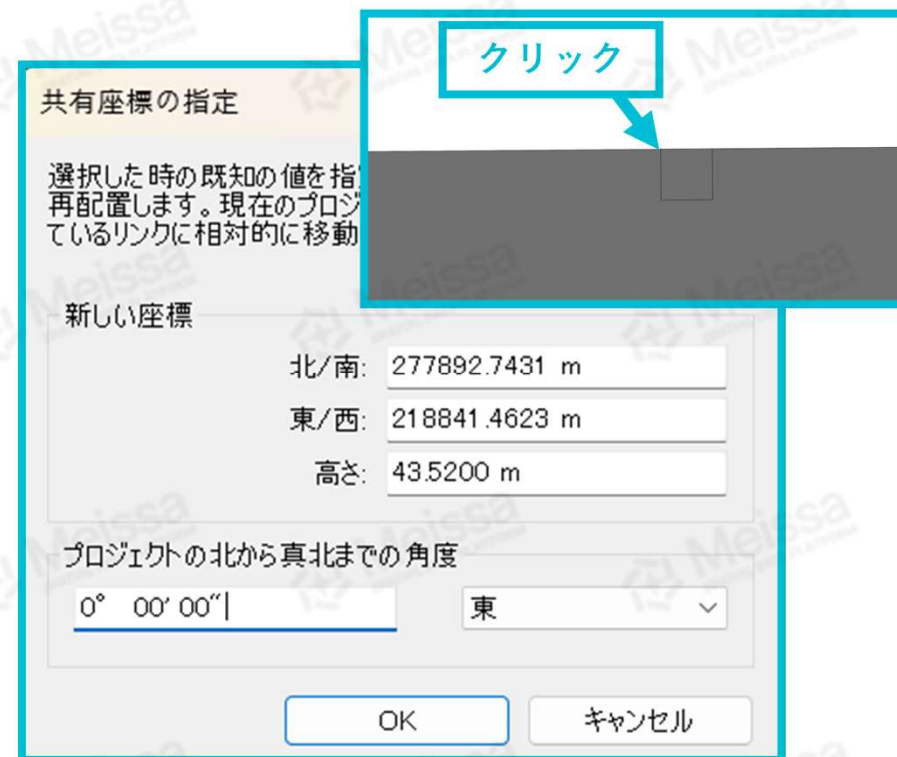
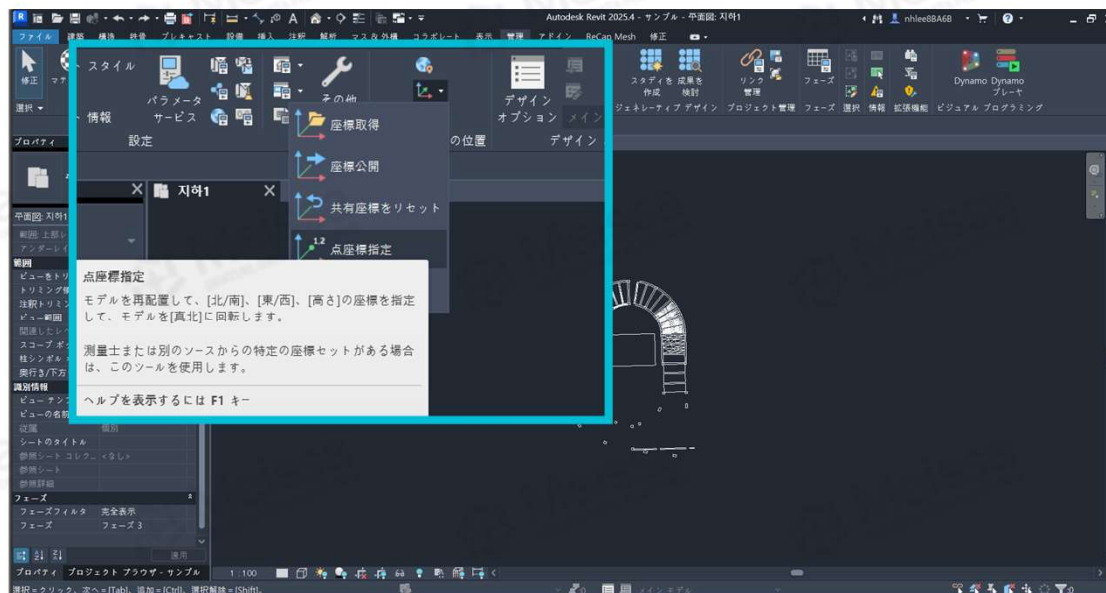
### 6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

#### 4. 座標入力および角度設定

## 座標入力

BIMファイルに正確な座標情報を設定します。



1 画面上部のタブにある**管理**をクリックし、**点座標指定**を選択します。

2 座標を指定するために、基準となるオブジェクトをクリックし、CADで確認した座標値を入力してください。

**北/南**にはY軸、**東/西**にはX軸の座標値を入力してください。

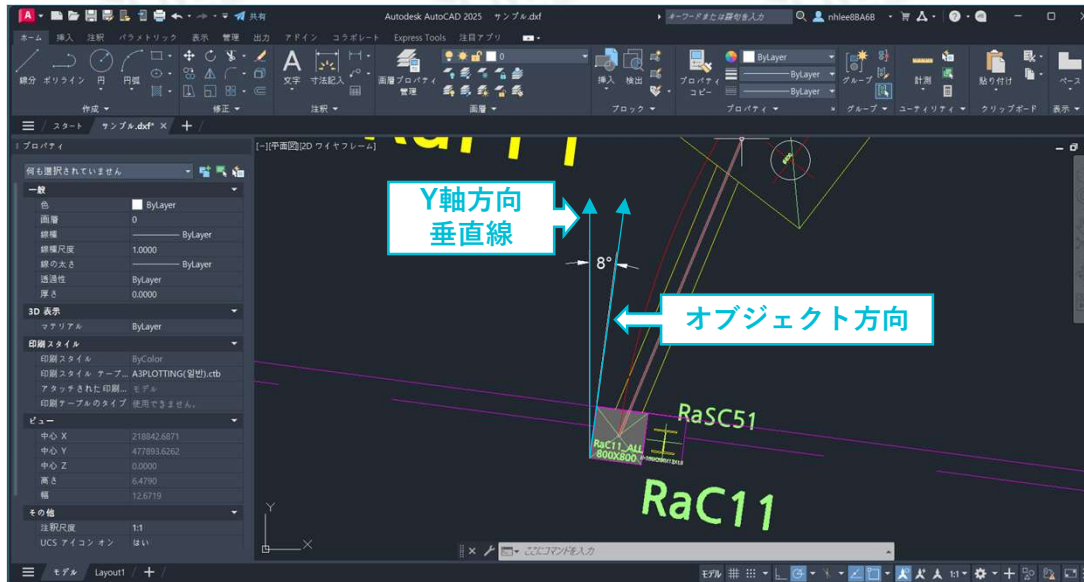


#### 4. 座標入力および角度設定

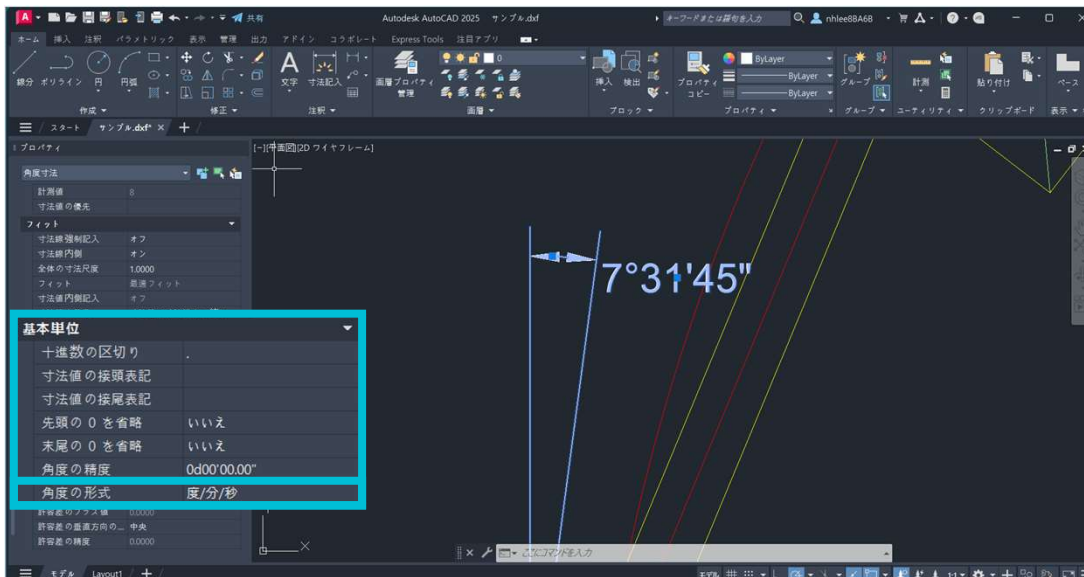
## 角度設定

角度を設定するために、CADファイル上で基準となるオブジェクトの角度を確認します。

- 1 CADファイル上で、まずY軸方向に垂直な線を作成し、次にオブジェクトの方向に沿ってもう一本の線を引きします。その2本線がなす角度を測定します。



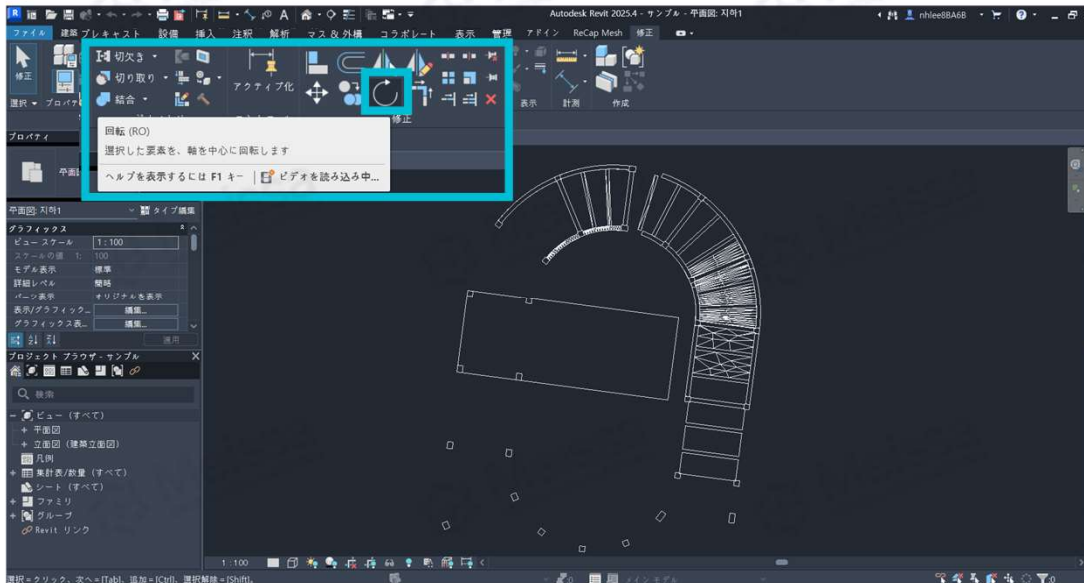
- 2 より正確な角度を確認したい場合は、角度の形式を度/分/秒に設定してください。



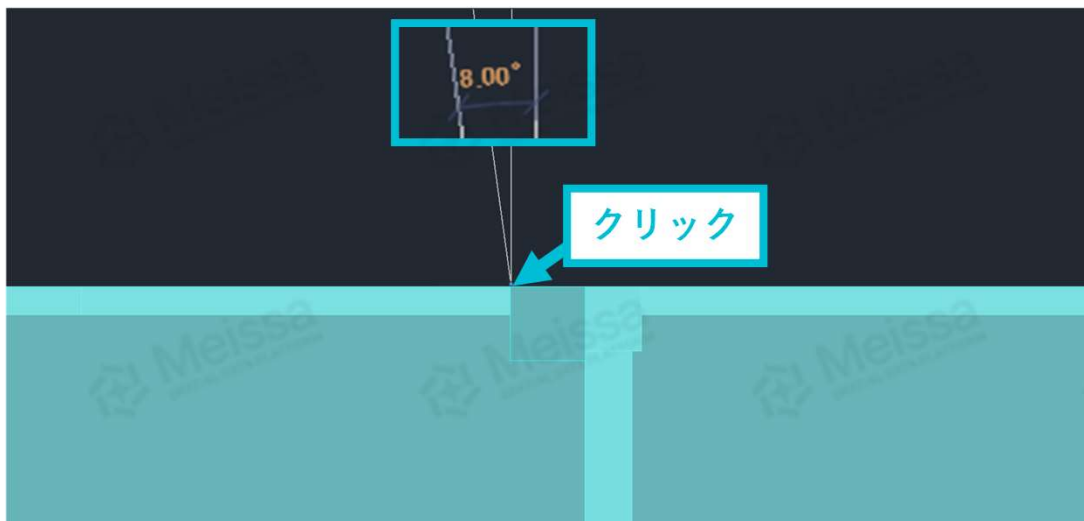
#### 4. 座標入力および角度設定

## 角度設定－回転

BIMファイルに正しい角度を設定します。



- 1 モデル全体を選択し、画面上部のタブから**修正**をクリックして**回転**を選択します。

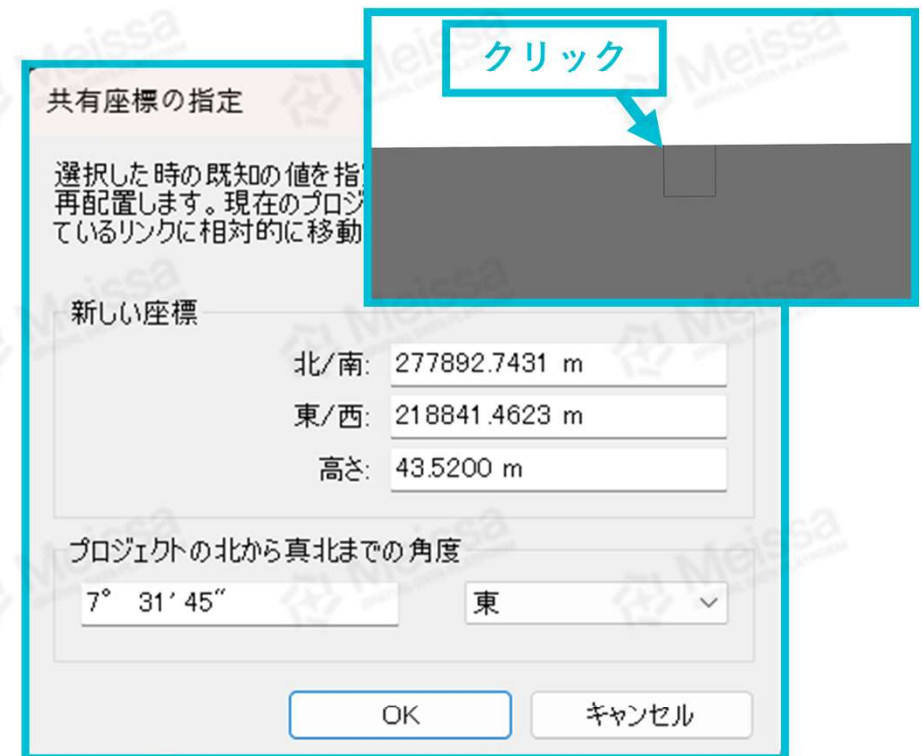
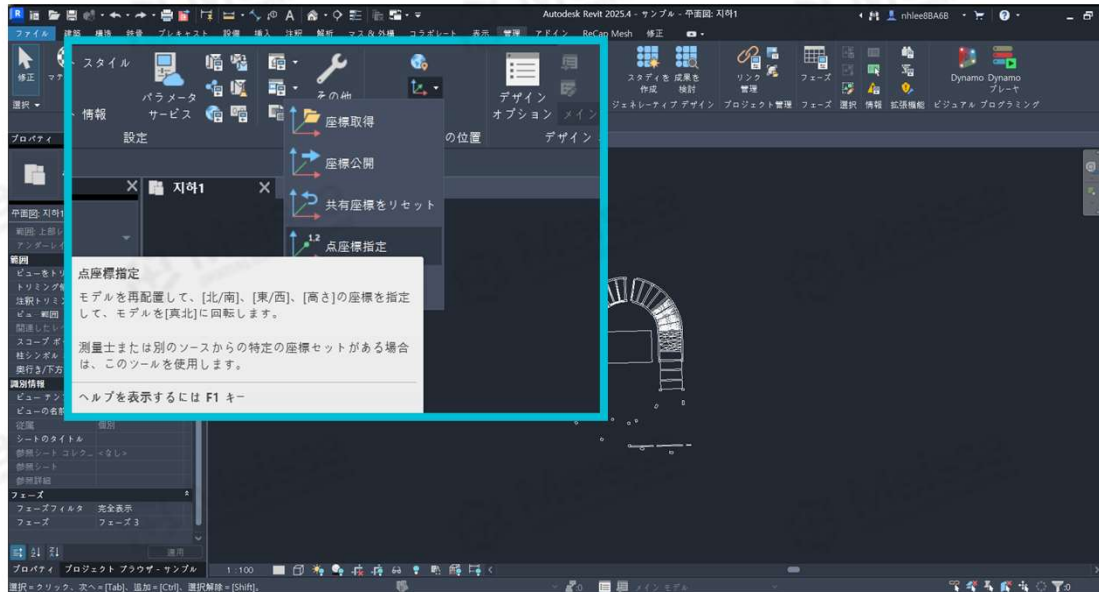


- 2 基準となるオブジェクトの頂点をクリックし、CADファイルで確認した角度を入力します。

#### 4. 座標入力および角度設定

## 角度設定－度/分/秒

BIMファイルに正しい角度を設定します。



① 画面上部のタブにある**管理**をクリックし、**点座標指定**を選択します。

② 座標を指定のために、基準となるオブジェクトをクリックし、CADで確認した角度を入力してください。

画面上で回転の様子が表示されなくても、操作は適用されており、3Dビューで回転が反映されているかを確認できます。



# 目次

## 3D BIM アップロード

### 1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

### 2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

### 3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

### 4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

### 5. 3D BIM アップロード

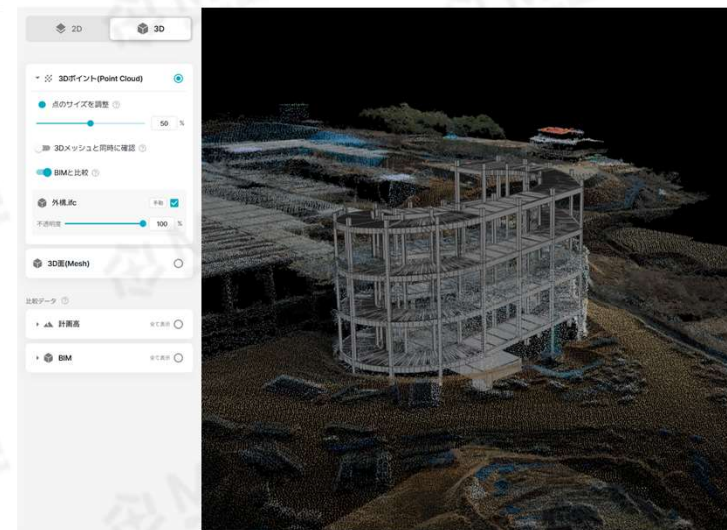
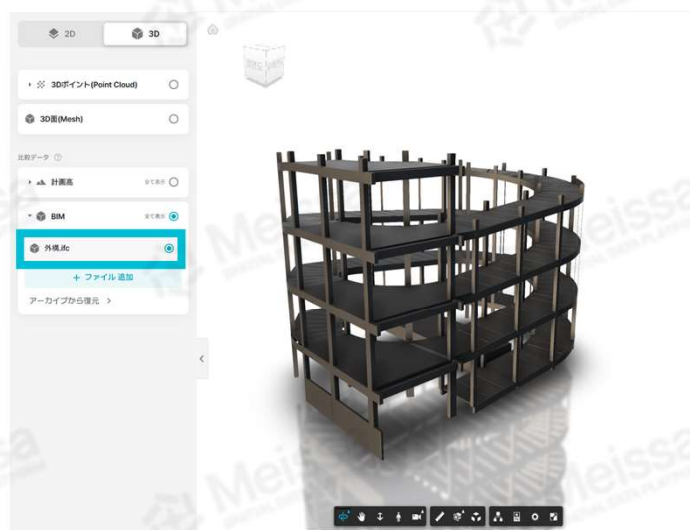
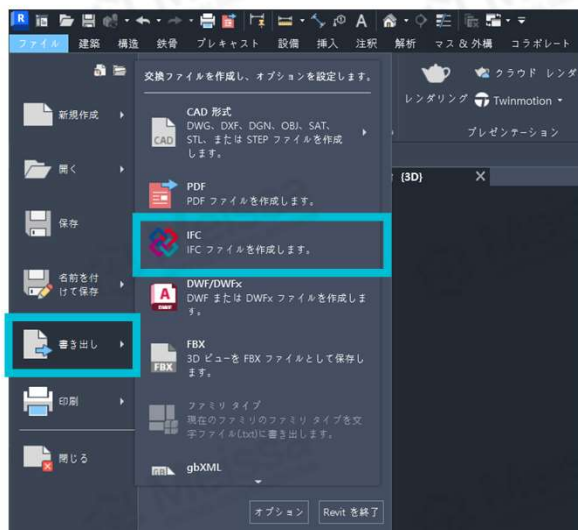
IFC ファイル作成およびアップロード

### 6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

# IFCファイル作成およびアップロード

座標および角度の設定が完了したBIMファイルを、Meissaプラットフォームにアップロードします。



- 1 画面上部のタブから **ファイル** をクリックし、**書き出し→IFC** を選択します。

Meissaプラットフォームでは、IFC形式およびRVT形式のファイルに対応しておりますが、データの互換性を考慮し、IFC形式への変換を推奨しております。

- 2 Meissaプラットフォームにログイン後、**3D→比較データ→+ファイル追加** をクリックし、BIMファイルをアップロードします。

- 3 **3D→3Dポイント→BIMと比較** をオンにすると、3D点群データ上にオーバーレイ表示されたBIMモデルを確認できます。



# 目次

## 3D BIM アップロード

### 1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

### 2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

### 3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

### 4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

### 5. 3D BIM アップロード

IFC ファイル作成およびアップロード

### 6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

# メイサホームページ及びマニュアル

下記のQRコードを読み取っていただくと、  
お問い合わせフォームやマニュアルをご確認いただけます。

問い合わせフォーム



マニュアル



# スマート建設の未来へ メイサと共に

End of documents

会社名	株式会社メイサ
代表取締役社長	チェ・ソクウォン、キム・ドンヨン
電子メール	<a href="mailto:info@meissa.ai">info@meissa.ai</a>
電話番号	+82-2-883-2140
主なサービス	ドローンデータプラットフォーム
ウェブサイト	<a href="http://jp.meissa.ai">jp.meissa.ai</a>
事業者番号	276-87-00796
本社・研究所	ソウル特別市江南区奉恩寺路18ビル70

アクセス

